

Lesson 4 Malala: Fighting for Women's Rights

1. 指導計画 (案)

【全体】

- ・マララがどのような環境下で生まれ育ったかを読み取らせる。
- ・マララが10歳のときに故郷で起きた出来事について理解させる。
- ・思いを伝えるためにとったマララの行動を読み取らせる。
- ・教育を受けたいという、マララの願いを理解させる。
- ・関係代名詞(主格・目的格), 過去完了形, 関係代名詞 **what** の表現を理解させる。
- ・本文で使われる母音の発音に注意させる。
- ・本文の内容に合ったテーマに基づいて, アウトプット活動をさせる。

時間	箇所	指導のポイント	主な言語材料
1 時 間 目	Questions (p.55)	・導入となる質問を与え, 本レッスンのトピックに関心や興味を持たせる。	
	Part 1 (pp.56-57)	・語句の意味および発音を定着させる。 ・マララが生まれ育った環境を読み取らせる。 ・マララが父の考え方からどのような思いを抱いたかを読み取らせる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ women should have the opportunity to get an education</li> <li>・ Her father's way of thinking has had a great influence on hers</li> <li>・ As she grew older, Malala was more and more eager to end the tradition.</li> </ul>
2 時 間 目	Part 2 (pp.58-59)	・語句の意味および発音を定着させる。 ・マララが育った故郷の変化について理解させる	<ul style="list-style-type: none"> <li>・The Taliban stopped girls from receiving education</li> <li>・The valley was filled with fear</li> </ul>
3 時 間 目	Part 3 (pp.60-61)	・語句の意味および発音を定着させる。 ・マララが自身の思いを伝えるためにとった行動について読み取らせる。 ・ある日, マララの身に起きたことを理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・In spite of Taliban's order, she had started going to school again</li> <li>・on her way home from school, a Taliban member shot her</li> </ul>
4 時 間 目	Part 4 (pp.62-63)	・語句の意味および発音を定着させる。 ・人々が教育や同じ権利を持つということへの思いを理解させる。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・She made a speech at the UN in New York</li> <li>・We believe in the power and the strength of our words</li> <li>・Nothing can stand in the way of her dreams</li> </ul>
5 時 間 目	Comprehen sion (p.64)	・内容を把握させながら, 全文を読ませる。 ・内容を確認したうえで, 本文全体の要約文を完成させる。	
	Grammar (p.65)	・関係代名詞(主格・目的格), 過去完了, 関係代名詞 <b>what</b> の表現を理解させる。	
	Exercises (p.66)	・本文で使われた文法や表現を扱った練習問題で確認させる。	

授業計画案をテキストデータで掲載しています。